



汐見の和

横浜市立汐見台小学校
令和8年6月25日
学校だより 7月号

【学校教育目標】人やものに豊かにかかわり、ともに未来を創る子

電話 045-761-1561 FAX 045-754-6409

ホームページ <https://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/shiomidai/>



晴天の下で

学校長 高村 彰一

6月に入ってから、少し涼しい日もありますが、梅雨入りもあり、蒸し暑い日々を迎えております。寒暖差もあり、体調管理が難しい中、体験学習、修学旅行に行きまして。おかげさまで、子どもたちは、友達と協力しながら、みんなで力を合わせる経験を通して、また一つ絆を深めました。

さて、まだ梅雨入り前の5月20日、60周年記念の航空写真を撮影しました。

みんなで考えた図面の上に、各々カラーエプロンをまとして、それぞれの位置に立って、撮影用の飛行機の到着を今か今かと全校のみんなで待ちました。

当日は、少し暑くもありましたが、それぞれに笑顔で話したり空を見上げたり、暑さを忘れて楽しんでいました。

そして、いざ、飛行機が来るというタイミングで、みんなの目線の先に、きれいな虹がかかったのです。それは、まさに、みんなが考えた図面そのもの、まるで、天も汐見台小の60周年をお祝いしてくれているかのようでした。

結果、次の日からは雨天が続いたことを考えると、天候に、恵まれたことだけでも十分なのに、虹の演出まで付いていて、60周年をお祝いしたいみんなの思いが通じたこと、そしてこれから続く、周年イベントの盛況を暗示しているかのようで、とても素敵な一日となりました。

“いざ”という時のために

話題は変わりますが、先日、台風6号の接近に伴う「大雨危険警報(レベル4)」の発令のため、臨時休校の措置をとることになりました。急なご連絡にもかかわらず、ご対応いただきまして、ありがとうございます。「新しい防災気象情報」による避難指示が、さっそく運用されたかたちになりました。

ご存じのように、横浜市の公立学校では、この他にも「震度5強以上の地震」「大雪警報」などの場合、お子さんの登校前であれば臨時休校、登校後であれば、安全を確認の上、お子さんを学校に留め置き、お迎えをお願いすることになります。5月に実施しました「引き渡し訓練」のような方法です。

その際にも確認があったかと思いますが、訓練の場合は、一定時間が経ちましたら、残ったお子さんは方面別に近くの友達と下校になります。しかし、災害時はそのような訳にはいきません。お子さんの安全を守るためにも、家庭調査票に記載していただいた大人の方にお迎えいただき、その方に確実に引き渡し、お子さんと一緒に帰宅していただくようになります。

過去には、一人または近所の方と下校し帰宅した後、鍵が無いなどでお家へ入ることができず、ドアの外などで待っているなどの危険な事態であったこともあります。安全に家の中で台風などが過ぎることを待つためにも、学校もしくは自宅の中で待機することを最優先いたします。

ここで、大切なことが、「家庭調査票の緊急連絡先の欄の記載」になります。できる限り、同居のご家族、または近くのご親族とお願いしてあるのは、そのためです。学校から出て帰路の途中、帰宅後も、お子さんが安心して過ごすことができるよう、ご家族のお迎えをお願いしております。“いざ”という時が来ないに越したことはありませんが、“いざ”という時に備えて、ご家族で、「こんな時はどうする？」など、緊急時の対応について話題にしていただけると、“いざ”何かがあった際に安心して対応することができます。時間のある時で構いません。何事もない、平穏な時にこそ、ご家族前ってお話しいただけますと幸いです。

